

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成28年5月26日 (2016.5.26)

【公開番号】特開2015-180507(P2015-180507A)

【公開日】平成27年10月15日 (2015.10.15)

【年通号数】公開・登録公報2015-064

【出願番号】特願2015-140385(P2015-140385)

【国際特許分類】

B 0 2 C 13/282 (2006.01)

B 0 2 C 13/22 (2006.01)

【F I】

B 0 2 C 13/282

B 0 2 C 13/22

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月30日 (2016.3.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

粉粒体原料と空気を供給する供給口と、前記粉粒体原料と空気を受け入れる破砕室と、前記破砕室に設けられる破砕歯と、前記破砕歯で粉砕された粉粒体を篩い分けるスクリーンと、を有するミルにおいて、

前記破砕歯が回転盤に固定された複数の破砕歯を備え、

前記破砕室の周縁に設けられスクリーンを有する円筒形の波型枠が周方向に非透過性の連続する曲面を有する波型の板材を備え、

前記粉粒体原料が、前記破砕室の中心部から供給され、前記破砕室の外周部に移動する間に前記破砕歯により粉砕され、前記波型の板材と前記回転盤の間の空間でも粉砕されて、前記スクリーンから外部に排出されることを特徴とするミル。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

上記課題に鑑み、本発明は、粉粒体原料と空気を供給する供給口と、前記粉粒体原料と空気を受け入れる破砕室と、前記破砕室に設けられる破砕歯と、前記破砕歯で粉砕された粉粒体を篩い分けるスクリーンと、を有するミルにおいて、前記破砕歯が回転盤に固定された複数の破砕歯を備え、前記破砕室の周縁に設けられスクリーンを有する円筒形の波型枠が周方向に非透過性の連続する曲面を有する波型の板材を備え、前記粉粒体原料が、前記破砕室の中心部から供給され、前記破砕室の外周部に移動する間に前記破砕歯により粉砕され、前記波型の板材と前記回転盤の間の空間でも粉砕されて、前記スクリーンから外部に排出されることを特徴とするミルである。